

▶ 2024. 1. 17 (水)

スーパーには、特売日とか日曜日にはじいちゃんがあふれています。  
いや、買い物をしているのではありません。  
両手をズボンのポケットに入れ、ただ、ただ、店内をうろうろしておるのです。  
たぶん、ばあちゃんを車にのせてスーパーへ来たものとおもわれます。

そんなじいちゃんは、買い物をしている客にとっては、実にじゃまになります。  
生徒A子も、そんなじいちゃんに遭遇して、いらいらしています。

生徒A子：「じいちゃん、  
ちと、どいてくれる？」

日頃、若い女の子から声を掛けられたことのないじいちゃんは、動揺します。

じいちゃん：「はい、はい、はい…」

返事をしたものの、自分のおかれている状況は理解できていません。

依然として、通路の真ん中で、”ぼ～っ”として立っております。

生徒A子：「じいちゃん、  
ほれ、あっちで”咲子さん”がまってるよ。」

じいちゃん：「ん！？  
”咲子さん”？」

このじいちゃん、最近では、名前を言われても誰のことがすぐには思い出せなくなっております。

じいちゃん：「”咲子さん”って、だれだったな…  
ま、いいか。行ってみるべ！」

”咲子さん”とは、じいちゃんの奥さんの名前なのですが…

日頃、「おい！」とか「おまえ！」などと呼んでいるもんだから、  
改めて”咲子”などと言われてもピンときません。

じいちゃん：「”咲子”ってだれじゃろ？  
せがれの嫁っこじゃろか。」

そういえば、このじんちゃん、結婚していから奥さんを一度も「咲子」などと呼んだことはないということです。

そこへ、奥さんが登場しますから話はややこしくなります。

じいちゃん：「この辺に”咲子さん”って人おるかいのう？」

おくさん：「え！？  
やだ～、じいちゃん！  
”咲子さん”だってえ…、  
ばっかん、  
う～ん！」

おくさん、いきなり”名前で”呼ばれたもんだから、  
女学生のように照れております。

[|メニューへ戻る|](#)

にたもの夫婦とは、このような人達のことをいうのですね。  
おふたりに、とわに幸あれ！

**じゃんじゃん！**